

屋外歩行練習場が完成しました

本館の屋上に歩行練習場ができました。歩行路はゴムチップとなっており、歩行時に負担がかかりにくくなっています。屋内の閉鎖的な環境だけでなく、屋外で実施することで気分よくリハビリテーションに励むことができると思います。また、屋外の不整地よりも安全にリハビリテーションが実施できるので、屋外歩行の模擬練習としても活用していきたいと思います。

夏が終わり、過ごしやすい季節になりましたので、屋外歩行練習場を活用し、患者さんのQOL（生活の質）の向上に努めてまいります。



病院の看護師が退院後ご自宅にお伺いいたします！

病気やけがをされて自宅に退院する時、不安なことも多いと思います。また、新型コロナウイルス感染症予防から、これまでのように面会や面談、ご家族への指導が十分に行える状況がありません。ご家族の介護の不安や医療処置の多い方がご退院される時に、病院の看護師がご自宅に退院後訪問ができるように取り組んでいます。

ご本人やご家族が、退院後の在宅生活がスムーズに安心して移行できるように、これからも支援を続けていきたいと思っています。



教えて！社会保障制度



地域連携室に所属する医療ソーシャルワーカーが制度の説明をします。

小規模多機能型居宅介護について

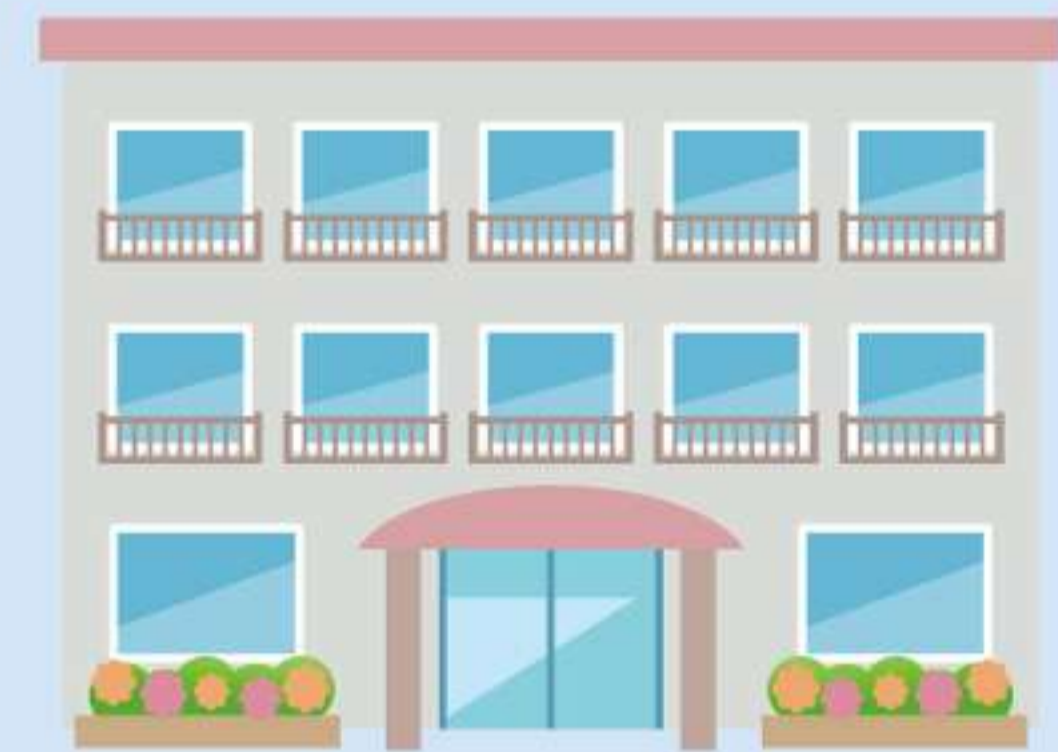
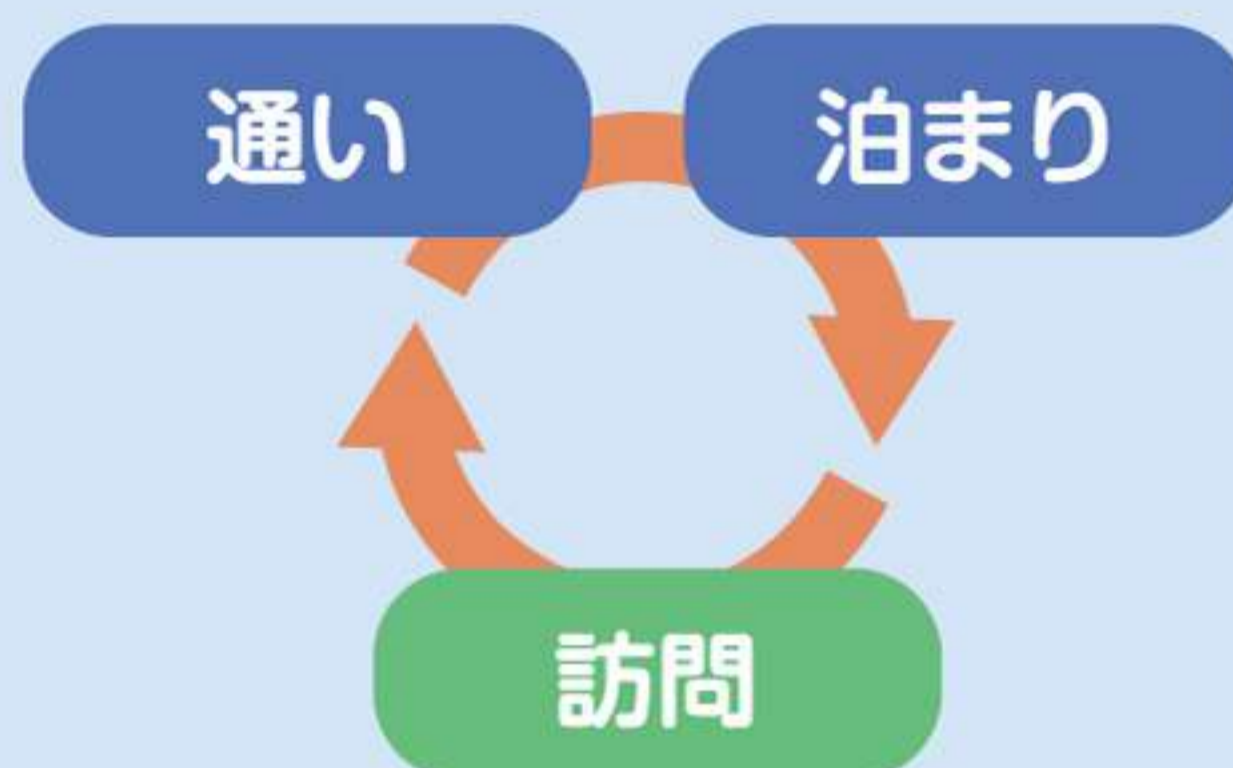


Q

色々なサービスを利用しているけど、その都度、スタッフが変わっちゃうんです。顔なじみの事業所で色々な種類のサービスを利用することが出来ないのかな。

A

小規模多機能型居宅介護というサービスがあります。このサービスは、2006年4月に介護保険の地域密着型サービスの一つとして制度化されたサービスです。看護小規模多機能型居宅介護という医療対応が必要な方も利用できる事業所もあります。住み慣れた自宅や地域で通い、泊まり、訪問のサービスを組み合わせ利用出来ます。



メリット

- 一人ひとりの生活にあった支援や時間の過ごし方が可能
- 月額定額制で、何回利用しても介護保険の自己負担額は変わらない
- 一つの事業所で3種類(通い・泊まり・訪問)のサービスを受けられ、顔なじみのスタッフからケアを受けられる
- 少人数でサービスを受けられる
- 24時間365日切れ目のない支援を受けられる

デメリット

- 利用料は1ヶ月定額。但し、食費・宿泊費・日常生活費は別途利用者の負担。通いや宿泊サービスを多く利用すると日数に応じて費用負担が変わる
- 地域密着型のサービスのため、住所のある市町村のみでの利用
- 小規模多機能型居宅介護の事業所内にケアマネジャーが在籍しているため、今までのケアマネジャーに担当してもらえない
- 一部の居宅サービスや地域密着型のサービスを受けることが出来ない

『三喜会の小規模多機能型居宅介護』
鶴巻高齢者複合施設 ケアタウン
あじさいの丘「デイサービスセンター鶴巻」
〒257-0001 秦野市鶴巻北 2-14-2 (あじさいの丘)
TEL : 0463-78-2270

何かお困りのことがありましたら、お気軽に南館
1階地域連携室の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

地域連携室 TEL : 0463-78-1319 (直通)